

【中級編】 ブログの設定とメール配信設定について

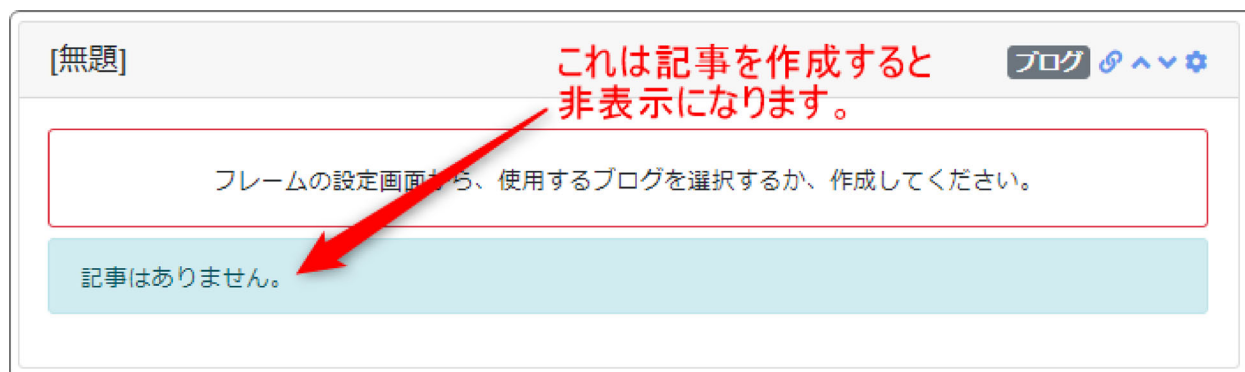
2024/10/13
2025/06/02 改

1. ブログの設定

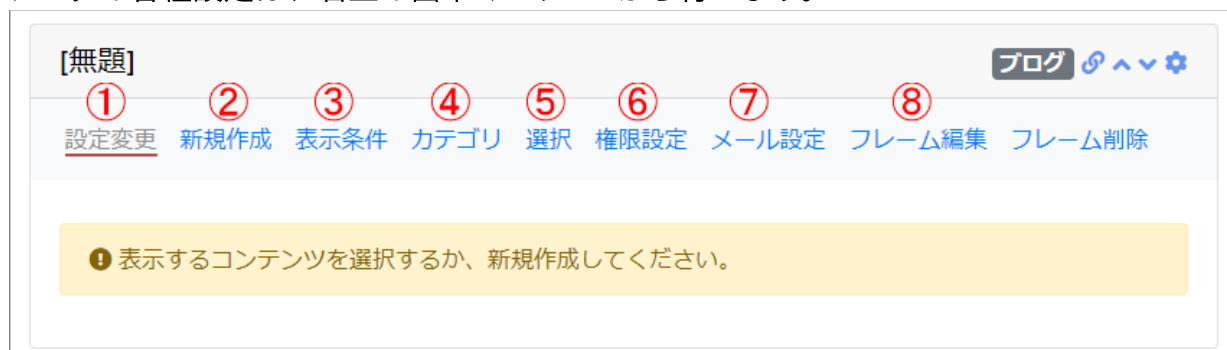
ブログプラグインは日誌やブログを作成できるプラグインです。サイトからのニュース配信などにも使用します。

ここでは、すでにブログを投稿している人やブログの設定を管理する人を対象に、各種設定のさらに詳しい方法を説明します。

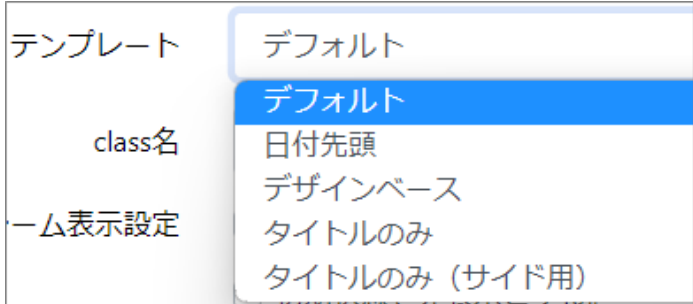
ブログのプラグインを新規作成すると以下の画面になります。



ブログの各種設定は、右上の歯車マーク  から行います。



機能名	機能概要
① 設定変更	作成済みのブログのブログ名、いいねボタンの表示等の設定が

	できます。作成したブログの削除はここで行います。
② 新規作成	新規にブログを作成できます。
③ 表示条件	フレームごとの表示件数、投稿者名の表示設定やSNSのアイコン等の表示に関する設定ができます。 重要記事の機能を使用するためには、「重要記事の扱い」で「重要記事を表示しない」以外にする必要があります。
④ カテゴリ	各ブログのフレームごとの個別のカテゴリを設定する場合は、ここで設定することができます。  カテゴリの設定方法は3. カテゴリとは
⑤ 選択	すでに作成してあるブログを表示したい場合は、ここでブログの選択ができます。 特定のブログデータそのものを削除する場合は、ここで削除したいブログの「設定変更」で設定変更画面を表示させた後、ブログ名を確認してブログを削除します。この場合、ブログ内の記事もすべて削除されますので注意して削除しましょう。
⑥ 権限設定	編集者やモデレータの編集権限に関する設定ができます。編集者が作成したブログを管理者が承認する設定にする場合、ここで設定します。 ※複数の管理者がいる場合、最初に承認した管理者の決定のみが有効になります。
⑦ メール設定	メール送信に関する設定ができます。 メール送信の設定は2. メールの設定について
⑧ フレーム編集	フレーム編集内の「テンプレート」でブログの表示方法（デザイン）を変更することができます。 

1-2. 記事の投稿と編集

②の「新規作成」タブで新しいブログデータを作成し、各種設定を終えたら、編集画面に戻ってブログを投稿します。



作成したブログデータに記事を投稿します。

ブログに記事を登録する時には、をクリックします。

登録した記事を再度編集する時には、から行います。

記事を登録する際に、日付を過去や未来の日付にすることで、**過去の登録や未来の日付（投稿の日時指定）**にすることができます。

- 過去の日付：過去に投稿したことになり、投稿の表示順も日付順に並びます。
- 未来の日付：投稿予約になり、指定した日時が来ると表示されます。

また、ブログ内の個々の記事は、この編集画面から個別に削除することができます。

記事を個別に削除する場合は、編集画面の一番下にある  をクリックします。

記事編集内の「重要記事」チェックは新着で上に出し続けるなど、新着での表示方法を変更できる機能です。③の表示条件の設定が必要になる場合もあります。

ブログに投稿日時について

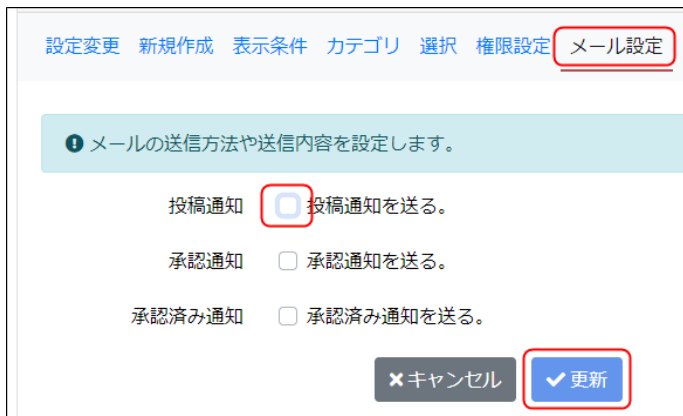
ブログは**未来の日時を指定することで、公開予約として記事を作成できます。**

また、**過去の日時を指定すると指定した日時に投稿したことになり、投稿した順番も日付順に並びます。**

2. メールの設定について

ブログに新しい記事が投稿されると、特定のアカウントにメールを送信することができます。

ブログの各種設定タブの⑦「[メール設定](#)」のタブから設定します。



例えば「投稿通知を送る。」にチェックを入れて「更新」をクリックすると、メールの設定画面が開きます。

次の図は設定の一例です。

💡 ブログの承認機能を使うには

ブログの承認機能を使いたい場合は、ブログの承認者を設定したあと「承認通知」や「承認済み通知」などにチェックを入れて使用します。

承認通知の設定方法は投稿通知とほとんど同様ですが、メールの本文を工夫して承認とわかるように設定しましょう。

投稿通知 ☒ 投稿通知を送る。

1 **タイミング**
☒ 登録 ☐ 変更 ☐ 削除

2 **送信先メールアドレス**

※ 複数のメールアドレスを指定する場合は、カンマで区切ります。

3 **送信先グループ**
☐ 全ユーザーに通知
☒ 管理者
☒ コンテンツ管理者
☒ 一般グループ
☐ テスト
※ 設定したグループの参加者全員に通知を送ります。
 ※ 「送信先メールアドレス」「送信先グループ」両方設定した場合、両方に通知を送ります。

4 **投稿通知の件名**

5 **投稿通知の本文**

 記事タイトル:[[title]]
 投稿者:[[created_name]]
 投稿日時:[[created_at]]
 [[body]]
 この記事に返信するには、下記アドレスへ
 [[url]]

① タイミング：登録のタイミング

② 送信先メールアドレス：個別に送信したい場合は、ここに送信先メールアドレスを入れます。複数アドレス指定も可能です。

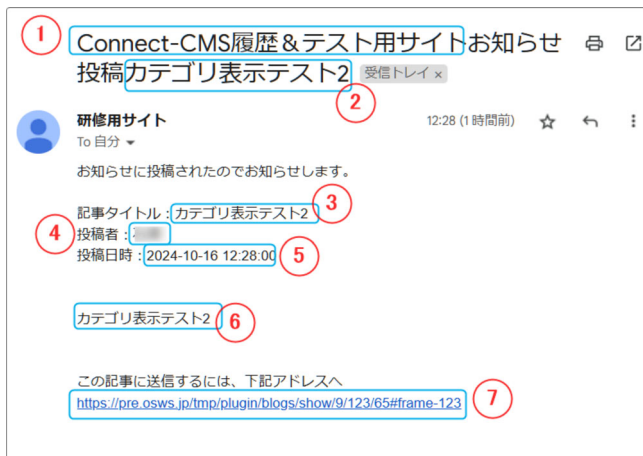
③ 送信先グループ：「全ユーザーに通知」を空欄にすると、グループごとに送信先を選択することができます。

④ 投稿通知の件名：送信時のメール件名を設定できます。文面は、本文下に表示されている埋め込みタグを使用することができます。

⑤ 投稿通知の本文：メール本文を設定できます。④と同様に埋め込みタグを使用できます。

※埋め込みタグを使って件名や本文内を入れるよう設定しておく、実際にその部分に対応した内容の文面が自動的に挿入されます。

上記のように設定すると、次のようなメールが届きます。



- ① サイト名 `[[site_name]]`
- ② タイトル `[[title]]`
- ③ タイトル `[[title]]`
- ④ 投稿者（登録者） `[[created_name]]`
- ⑤ 投稿日時 `[[created_at]]`
- ⑥ 本文 `[[body]]`
- ⑦ URL `[[url]]`

埋め込みタグは次の通りです。

埋め込みタグを記述すると件名、本文の該当部分に対応した内容が入ります。

埋め込みタグ	内容
<code>[[site_name]]</code>	サイト名
<code>[[method]]</code>	処理名
<code>[[title]]</code>	タイトル
<code>[[body]]</code>	HTMLを除去した本文
<code>[[body2]]</code>	HTMLを除去した続き本文
<code>[[important]]</code>	重要記事なら"重要記事"と表示
<code>[[category]]</code>	カテゴリ
<code>[[tag]]</code>	タグ
<code>[[url]]</code>	URL
<code>[[delete_comment]]</code>	削除時のコメント
<code>[[posted_at]]</code>	投稿日時
<code>[[created_name]]</code>	登録者
<code>[[created_at]]</code>	登録日時
<code>[[updated_name]]</code>	更新者
<code>[[updated_at]]</code>	更新日時

投稿時にメール通知を送るように設定すると、ブログを投稿した際に設定した送信先アカウントやグループに自動的にメールが送られます。

3. カテゴリとは

カテゴリとは、コンテンツ管理以上の権限を有する管理者が設定する分類のことです。1つのブログの中で、吹奏楽部や野球部などの部活動、また、連絡事項やイベントなどの分類で記事を分類することができます。

カテゴリは2種類あり、管理者メニューの管理画面から設定する場合（共通カテゴリ）と、ブログプラグインごとに設定する場合（個別カテゴリ）があります。

◆共通カテゴリ [2-1. 共通カテゴリ（サイト管理者以上の権限が必要）](#)

管理メニューから設定するカテゴリで、設定にはサイト管理者以上の権限が必要です。また、サイト内のどのブログプラグインのカテゴリでも使用することができます。

◆個別カテゴリ [2.2. 個別カテゴリ（コンテンツ管理者以上の権限が必要）](#)

各ブログプラグインごとに設定します。設定にはコンテンツ管理者以上の権限が必要です。個別カテゴリは、そのブログプラグインと同じデータを使用するブログプラグインでしか使用することはできません。

なお、サイト管理者は、共通カテゴリ・個別カテゴリの両方とも設定することが可能です。

3-1. 共通カテゴリ（サイト管理者以上の権限が必要）

サイト管理の権限のあるアカウントでログイン後、（画面右上の）管理機能⇒管理者メニュー⇒サイト管理⇒カテゴリ設定から設定します。

サイト基本設定meta情報レイアウト設定カテゴリ設定WYSIWYG設定使用容量その他設定

表示順	クラス名	カテゴリ	文字色	背景色	対象	対象カテゴリID	
1	operation	操作	#ffffff	#000000	ALL		
2	setting	設定	white	blue	ALL		
3	event	イベント	white	black	blogs	1	
4	connection	連絡	white	#000080	blogs	1	
7	data	データ	#000000	pink	faqs	1	
			(例)#000000	(例)#ffffff			

- 対象が「ALL」のカテゴリは「共通カテゴリ」です。
- 対象が各プラグインのカテゴリは「個別カテゴリ」です。
- カテゴリ設定後は、各プラグインのカテゴリ設定で表示設定が必要です。
- 各プラグインのカテゴリ設定から、コンテンツ単位で独自カテゴリを設定することも可能です。
- 「文字色」「背景色」にはHTMLで指定できる色キーワード（例：red, blue）やRGB色（例：#000000, #111）等を設定できます。
- 「クラス名」はCSSのクラス名を設定できます。cc_category_クラス名 で使用できます。

キャンセル変更

①	表示順	共通カテゴリ設定画面内での表示順です。重なった場合は、同じ数字が作成順に並びます。
②	クラス名	半角英数で設定します。ここは必須ではありませんが、空欄のままだったり同じカテゴリ名を複数設定したりすると思っただけに表示できなかったり、一部しか有効にならないなどのエラーがおこります。 <u>すべてのカテゴリにそれぞれ別のクラス名を設定するようにしましょう。</u>
③	カテゴリ	カテゴリのタブで表示されるカテゴリ名です。
④	文字色	アイコンの文字の色です。 HTMLで指定できる色キーワード（例：red, blue）やRGB色（例：#000000, #111）等を設定できます。
⑤	背景色	アイコンの背景の色です。 HTMLで指定できる色キーワード（例：red, blue）やRGB色（例：#000000, #111）等を設定できます。
⑥	対象	「ALL」は共通カテゴリで作られたカテゴリで、サイト内でどのプラグインのカテゴリでも使うことができます。

		「blogs」「faq」などは、特定のプラグインで作られたカテゴリで、作成したプラグインでしか使うことができません。
⑦	 (削除)	共通カテゴリはここでしか削除できません。 一方、個別カテゴリは設定した個々のプラグインでも削除することができます。 削除の場合は、許可を求めるメッセージが表示されますので、本当に削除して問題がなければ「OK」を押下します。
⑧	 変更	①～⑥ の設定を変更したら、必ず「✓ 変更」を押下しておきます。

カテゴリを追加するには、一番下の空白の行に表示順、クラス名、カテゴリ、文字色、背景色などの必要事項を入れて、「✓ 変更」を押下します。

3-2. 個別カテゴリ（コンテンツ管理者以上の権限が必要）

各ブログなどのプラグイン内で設定しているカテゴリです。
サイト管理の権限がなく、共通カテゴリが設定できない場合は、ここでカテゴリを設定することも可能です。

ただし、ここで設定したカテゴリは設定したプラグイン内でしか使う事ができません。
※別のフレームやページに表示されたブログでも、同一のブログ¹であれば個別カテゴリも同じカテゴリが使用可能です。

個別カテゴリは、各ブログの歯車マーク➡カテゴリのタブから設定します。

¹1つのブログを複数のフレームやページで表示したもの [🔗 ブログの複数フレーム \(...\)](#)

テスト

ブログ

[設定変更](#)
[新規作成](#)
[表示条件](#)
[カテゴリ](#)
[選択](#)
[権限設定](#)
[メール設定](#)
[フレーム編集](#)
[フレーム削除](#)

共通カテゴリ

表示	表示順	クラス名	カテゴリ	文字色	背景色
☒	1	operation	操作	#ffffff	#000000
☒	2	setting	設定	white	blue

個別カテゴリ

表示	表示順	クラス名	カテゴリ	文字色	背景色	
☒	1	baseball	野球	#000000	#ffffff	
☐				(例)#000000	(例)#ffffff	

- ・サイト全体での共通カテゴリは管理画面から設定することができます。
- ・共通カテゴリは表示設定、及び、表示順のみ各プラグイン側で設定することが可能です。
- ・共通カテゴリ以外にも、本画面にてプラグイン単位の個別カテゴリを設定することが可能です。
- ・「文字色」「背景色」にはHTMLで指定できる色キーワード（例：red, blue）やRGB色（例：#000000, #111）等を設定できます。
- ・「クラス名」はCSSのクラス名を設定できます。cc_category_クラス名 で使用できます。
 - 。「クラス名」は「文字色」「背景色」を反映させるために、他カテゴリとは被らない「クラス名」を設定してください。

× キャンセル

✓ 変更

- ・ 共通カテゴリ：管理者メニューから設定したカテゴリです。
 - ・ 個別カテゴリ：このブログで設定したカテゴリです。
- 追加するには、一番下で設定します。

①	表示順	個別カテゴリ設定画面内での表示順です。
②	クラス名	半角英数で設定します。ここは必須ではありませんが、空欄のままだったり同じカテゴリ名を複数設定したりすると表示できなかったり、一部しか有効にならないなどのエラーがおこります。 すべてのカテゴリにそれぞれ別のクラス名を設定するようにしましょう。
③	カテゴリ	カテゴリのタブで表示されるカテゴリ名です。
④	文字色	アイコンの文字の色です。 HTMLで指定できる色キーワード（例：red, blue）やRGB色（例：#000000, #111）等を設定できます。
⑤	背景色	アイコンの背景の色です。

		HTMLで指定できる色キーワード（例：red, blue）やRGB色（例：#000000, #111）等を設定できます。
⑥	 (削除)	このカテゴリを削除します。削除の場合は、許可を求めるメッセージが表示されますので、本当に削除して問題がなければ「OK」を押下します。
⑦	 変更	①～⑤ の設定を変更したら、必ず「✓ 変更」を押下しておきます。

💡 ブログの複数フレーム（ページ）表示について

ブログプラグインは、1つのブログで複数のフレームやページに表示させることが可能です。

1つのブログなので、表示してあるフレームのどこか1フレームで追加や修正を行うと、そのブログを表示してあるすべてのフレームやページで同じように変更されます。

設定方法は、ブログを設置したい場所にブログプラグインを追加し、歯車マーク➡「選択」のタブで、表示させたいブログをチェックして「表示ブログ変更」を押下します。

以上で、その場所を選択したブログを表示することができるようになります。



※ブログだけでなく、固定記事や掲示板など歯車マークの設定タブ内に「〇〇選択」というタブがあれば、ブログ以外でも複数表示が可能です。